

コア通信 Vol.3

セレモニーでの演出を、音楽と映像でお手伝いする
サウンドオフィス・コアのニュースレターです

秋も深まってまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
さて、サウンドオフィス・コアが刊行する「コア通信」第4号ができあがりました。
お楽しみ頂けましたら嬉しいです。



サウンドオフィス・コアがおすすめする♪心に響く一曲♪

今回ご紹介するのは『シクラメンのかほり』です。

小椋佳作品で、布施明が歌い、1975年にレコード大賞を受賞した曲です。

小椋氏は、銀行員の仕事の傍ら作った曲です。

もともとシクラメンには香りはないのですが、この歌がヒットした事により、

香りのあるシクラメンが開発されました。

シクラメンのように美しい香り、が本来の意味だそうで、「かほり」とは、小椋佳氏の奥様のお名前。
シクラメンの和名は「かがり火花」。

♪真綿色したシクラメンほど清しいものはない 出逢いの時の君のようです
ためらいがちに かけた言葉に驚いたように ふりむく君に 季節が頬を染めて過ぎて
行きました

疲れを知らない子供のように 時が二人を追い越して行く
呼び戻すことができるなら 僕は何を惜しむだろう♪

昨年末に、所沢で弦楽四重奏の入った葬儀がありました。
ヴァイオリン2人、ヴィオラ1人、チェロ1人の4名で構成され、見た目にもとても豪華です。
この雰囲気だと、演奏する曲はクラシックかと思いますが、今回は
洋楽、映画音楽、邦楽などジャンルを問わずリクエストを頂きました。

どんなアレンジになるかと興味深々でしたが、どの曲も、
クラシカルアレンジとでも言うのでしょうか、原曲とは違った魅力があり、
葬儀にはどの曲もふさわしい曲となりました。

参列された方も、しみじみと思い出をたどっていたようです。

ご葬儀にも“ご葬儀にも音楽で伝えられること”を追求していきたいと思います。

急なご依頼にも、まごころこめて対応いたします。

セレモニー音楽・映像のことなら、迅速対応の



サウンドオフィス・コア

〒202-0012 東京都西東京市東町 3-13-21 クレストコート保谷 403

Tel:042-421-7150 Fax:042-422-0894

<http://www.so-koa.com>

♪編集後記♪

すっかり街もクリスマス
ムードで家路に着くまでの道も随分華やかになり
心が弾みます。そんな私は自分へのクリスマスプ
レゼントとして先日宝塚
を観てきました！次は自分
へのお年玉として劇団
四季かな～♪と自分を甘
やかす nabe でした♪